タイトル

○こうち はなこ・ものべ たろう・さかもと りょうま

（所属略称１・所属略称２）　○高知 花子・物部 太郎・坂本 龍馬

【序】

トリス（2,2′-ビピリジン）ルテニウム(II)錯体は、・・・・ [1]。

【実験】

XXXXXX

**［テンプレート使用上の注意点］**

・上下左右のマージン（余白）はそれぞれ25 mmとしてください。マージンからはみ出した領域は印刷・製本時に欠けることがあります。

・講演番号入力のため、タイトルおよび発表者氏名の行の左側に35 mmのインデントを設けてください。

・タイトル行はフォントサイズ14 ptのMS Pゴシック（またはそれに準ずるフォント）、それ以外の部分にはフォントサイズ12 ptのMS P明朝（またはそれに準ずるフォント）を使用ください。英文部分にはいずれもTimes New Romanを使用ください。

・WordとPDF両方のデータをアップロードしてください。ファイル名には半角英数、記号のみを使用し、「発表受付番号\_申込者名」の形式（H-1\_HanakoKochi.docx、H-1\_HanakoKochi.PDF）としてください。ファイルサイズはそれぞれ1 MB以下にしてください。

・注意をご確認いただいた後、このテキストボックスは削除ください。

【結果と考察】

XXXXXX



**図１．**[Ru(bpy)3]2+の化学構造（図のキャプション）．

【謝辞】

XXXXXX

【参考文献】

[1] Casper, J. V.; Meyer, T. J. *J. Am. Chem. Soc.* **1983**, *105*, 5583.